学校番号	1011

令和８年度　家庭科

教科	(専)家庭	科目	服飾手芸	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では、各種手芸の技法を活用し、デザイン・色彩などにおいて感性を豊かに働かせ、作品を制作していきます。
・運針や玉結び・玉止め、ボタン付けなど、手縫いの基礎を身につけ、生活に役立てましょう。また、ミシンの扱いに慣れ、普段使いの小物の制作ができるようになりましょう。
・作品を仕上げるためには根気が必要です。集中して制作に取り組み、丈夫で丁寧な、自分好みの作品作りを目指しましょう。
・作品提出締切を守るために、計画的に制作に取り組みましょう。そのために、毎時間の制作内容、感想を記録し、制作過程が明確に把握できるようにしましょう。

2　学習の到達目標

家庭の生活に関わる産業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うなどを通して、創造的な手芸品の制作と活用に必要な資質・能力を育成することをめざす。
(1)手芸の種類と特徴、各種手芸の技法などについて理解するとともに、関連する技術を身につける。
(2)手芸の美的価値及び制作工程に関する課題を発見し、手芸品の制作と活用について合理的かつ創造的に解決する力を身に付ける。
(3)手芸品の制作をめざして自ら学び、創造的な制作と活用に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	手芸の種類と変遷、各種手芸の技法などに関する基礎的、基本的な知識を身につけている。 各種手芸の技法などに関する基礎的、基本的な技術を身につけている。	手芸の種類や各種手芸の技法などについて、生活の充実向上を図るための課題を見出し、その解決をめざして思考を深め、適切に判断し、工夫し表現する能力を身につけている。	手芸の種類や各種手芸の技法などについて、その充実向上を目指して主体的に取り組むとともに、実践的な態度を身につけている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	伝統的手芸の技法を学ぶ	○基礎縫い 運針 ボタン・スナップつけ	a:基礎縫いについて理解し技術を身につけている。 b:基礎縫いの用途について適切に判断している。 c:基礎縫いの練習に主体的にとり組んでいる。	授業観察 実習の記録 制作品	制作品	授業観察 実習の記録 制作品
		○刺し子の技法 刺し子の歴史と種類 材料と用具 デザイン 制作	a:刺し子について、制作に必要な知識と基礎的な技法を身につけている。 b:適切なデザイン、色彩などを考え、個人の創意工夫を表現している。 c: デザインを活かしながら計画的に制作を進め、制作に主体的に取り組んでいる。	授業観察 実習の記録 作品	作品	授業観察 実習の記録 作品
		○ベンガラ泥染め 染色の歴史と種類 染色の技法 材料と用具 制作	a:染色について、制作に必要な知識と技法を身につけている。 b:適切な技法を用いて染色を行い、作品にあった染め上がりになっている。 c:デザインを活かしながら計画的に制作を進め、制作に主体的に取り組んでいる。	授業観察 実習の記録 作品	作品	授業観察 実習の記録 作品
2学期	日用品の制作	○刺し子ふきんで鍋敷き 仕上げ	a:刺し子について、制作に必要な知識と基礎的な技法を身につけている。 b:適切なデザイン、色彩などを考え、個人の創意工夫を表現している。 c: デザインを活かしながら計画的に制作を進め、制作に主体的に取り組んでいる。	授業観察 実習の記録 作品	作品	授業観察 実習の記録 作品

		○トートバックの種類と 特徴 材料と用具 デザイン ミシン縫い 仕上げ	a:トートバックの特徴やミシンの取り扱い方法を理解し、制作に必要な技法が身についている。 b: 適切なデザイン、色彩などを考え、個人の創意工夫を表現している。 c: デザインを活かしながら計画的に制作を進め、制作に主体的に取り組んでいる。	授業観察 実習の記録 作品	作品	授業観察 実習の記録 作品
3学期	刺しゅうを学ぶ	○刺しゅうの歴史と種類 材料と用具 基礎的な技法 デザイン 制作 仕上げ	a:刺しゅうの歴史や種類について、制作に必要な知識と基礎的な技法を身につけている。 b:適切なデザイン、色彩などを考え、個人の創意工夫を表現している。 c: デザインを活かしながら計画的に制作を進め、制作に主体的に取り組んでいる。	授業観察 実習の記録 作品	作品	授業観察 実習の記録 作品

※ 表中の観点について a:知識・技術 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度